

単元	知識・技能	
冬の夜空	<ul style="list-style-type: none"> 冬の星も夏の星と同じように、明るさや色は星によって違っていることを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 冬の星も秋の星と同じように、1日のうちでも時刻によって位置が変わるが、並び方は変わらないということを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 時刻を変えたときも同じ場所で建物などを目印にして観察するなど、冬の星の動きを適切に観察し、正確に記録している。 	.
冬の生き物	<ul style="list-style-type: none"> 秋と冬の生物のようすの違いや、冬越しの仕方について理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 冬になって、動物の姿があまり見られなくなったり、植物が枯れたりすることを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 冬の生物のようすを安全に観察し、記録カードに正確に記入している。 	.
水のすがた	<ul style="list-style-type: none"> 水は温度によってその姿を、固体(氷)、液体(水)、気体(水蒸気)に変えることを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 水蒸気は目に見えないことと、目に見える湯気は小さな水の粒であることを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 水は、氷になると体積が増えることを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 実験用ガスこんろなどの実験器具を適切に扱い、安全に実験している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 水の温度の変化を、折れ線グラフなどにわかりやすく表している。 	.
水のゆくえ	<ul style="list-style-type: none"> 水は地面や水面から蒸発し水蒸気となって空気中に含まれ、また、空気中の水蒸気は冷やされると結露して再び水になることを理解している。 	.
	<ul style="list-style-type: none"> 水の自然蒸発を調べる実験を適切に行い、その結果を正確に記録している。 	.
		.
		.
生き物の1年間	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の生物のようすを観察した結果から、季節ごとの生物のようすと気温の変化に関係があることを理解している。 	.

四

- ・ 1年間の記録を，生物ごとにわかりやすく整理している。

学期【理科】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
星座の位置の変化を調べる観察について、秋の星座で調べた経験などから、根拠のある予想や仮説を立てている。	冬の星の位置や並び方を調べるとき、根拠のある予想・仮説を立てて観察し、結果から自分の考えをまとめている。
冬の星の観察結果から、時刻によって星の位置は変化するが、星の並び方は変化しないことを図や言葉でわかりやすく表現している。	冬の星の学習で、わかったこととまだわからないこと、できるようになったこととまだできないことが何かを、自分で考えている。
冬の動物や植物のようすを図や言葉などでわかりやすく表現している。	冬の生物のようすに関心をもって、積極的に観察しようとしている。
冬の生物のようすについて、観察した結果をもとに発表し合い、季節と生物のようすの関係について多面的に考察している。	冬の生物のようすの学習で、わかったこととまだわからないこと、できるようになったこととまだできないことが何かを、自分で考えている。
	・生物に関心をもって、大切にしようとしている。
水の姿の変化を温度の変化と関係づけて考え、その関係を図や言葉などでわかりやすく表現している。	水の三態変化に関心をもって、積極的に実験しようとしている。
立てた予想を発表したり、文章にまとめたりしている。	水の三態変化と温度変化との関係について、根拠のある予想・仮説を立てて実験し、実験した結果から自分の考えをまとめている。
友だちの意見を聞いて、自分の予想の妥当性について考えている。	水の三態変化の学習で、わかったこととまだわからないこと、できるようになったこととまだできないことが何かを、自分で考えている。
予想を確かめるための実験を計画している。	
水を熱したり冷やしたりした実験の結果をもとに発表し合い、水の温度と状態変化の関係について多面的に考察している。	
考察から、水は温度によって、固体、液体、気体に姿を変えることを導き出している。	
空気中の水蒸気の有無を調べる実験について、冬にガラス窓が結露しているようすを見た経験などから、根拠のある予想や仮説を立てている。	水の自然蒸発を調べる実験計画について、友だちとの話し合いを通して自らの考えを見直している。
立てた予想を発表したり、文章にまとめたりしている。	水の自然蒸発を調べるとき、根拠のある予想・仮説を立て、実験結果から自分の考えをまとめている。
友だちの意見を聞いて、自分の予想の妥当性について考えている。	水のゆくえの学習で、わかったこととまだわからないこと、できるようになったこととまだできないことが何かを、自分で考えている。
予想を確かめるための実験を計画している。	
水の自然蒸発を調べる実験結果から、水は地面や水面などから蒸発して水蒸気となり、空気中に含まれていくことを導き出している。	
生物と気温との関係について、これまでの観察などの結果から、根拠のある予想や仮説を立てている。	1年間の生物のようすの学習で、わかったこととまだわからないこと、できるようになったこととまだできないことが何かを、自分で考えている。

1年間の生物のようすを、季節を順に追って気温の変化と関係づけてまとめている。